

留 学 報 告 書

記入日：2018年6月11日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部公共経営学科
留学先国	リトアニア
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文： ミーコラス・ロメリス大学 現地言語： Mykolas Romeris University
留学期間	2017年8月～2018年5月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	Faculty of Economics and Business <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年5月26日
明治大学卒業予定年	2018年9月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月上旬～1月下旬 2学期:2月上旬～6月中旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	9000
創立年	1991

留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	2100	273,000円	
食費	2700	351,000円	
図書費	0	円	
学用品費	50	7,000円	
教養娯楽費	300	39,000円	
被服費	500	65,000円	
医療費	100	13,000円	
保険費	615	80,000円	形態:東京海上インターナショナルアシスタンス
渡航旅費	110	143,000円	
雑費	100	13,000円	
その他	1500	195,000円	旅行 1000ユーロ
その他		円	
その他		円	
合計	8075	1,179,000円	

渡航関連

渡航経路:東京-ヘルシンキ-ヴィリニユス

渡航費用

チケットの種類 往復オープンチケット

往路

復路

合計 143,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

株式会社 LTK 福岡

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の寮、アパート

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 2)

3)住居を探した方法:

Facebook のグループページ

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

1 学期目は大学の寮に住み、2学期目は市の中心にあるアパートへ引っ越した。友達をたくさん作りたい人には学生がたくさん住んでいる寮の方がおすすめであるが、立地のいい中心部のアパートに住んだ方が色々なアクティビティができる。フラットはソビエト時代から残る古い建物で、値段の割にとっても広く立地のいい場所であった。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった利用した: 大学付属病院

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

大学の国際事務室

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

在リトアニア日本大使館のメールマガジンに登録し、ニュースを定期的に収集していた。犯罪には巻き込まれなかった。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

Wifi のつながりは比較的良い。カフェやショッピングモールには必ず Wifi がある。大学で無料の SIM カードをもらえるのでそれを使っていた。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

ほとんどはクレジットカードを使用していた。現金が必要な時は ATM から引き出した。銀行口座の開設はかなり手間がかかると聞いたので行わなかった。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

コンセントの変換プラグ

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
CFN
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
日本 IBM
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
毎年 4 月にロンドンで行われるキャリアフォーラムで就職を決めようと思っていたため、そこに間に合うよう、11 月頃から就活の準備を始めた。しかし、留学中は留学に専念した方が良いと思うので、なるべく留学前に事前準備をしておくか、留学後に行うのがベストであると思う。最近では留学していた学生向けの就活フェアなども多くあるのであまり心配する必要はないと思う。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
39 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Human Resource Management	ヒューマンリソースマネジメント
科目設置学部・研究科	経済ビジネス学部
履修期間	2017 年 9 月～2018 年 1 月
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 14 回
担当教授	Tadas Sudnickas
授業内容	企業の人事労務管理に関し、企業の使命、採用、人材のモチベーション、など様々なフィールドからディスカッションを通じ学習をする。
試験・課題など	筆記試験
感想を自由記入	学生 8 人ほどの少人数授業で、先生とのコミュニケーションも多い授業であった。理論の勉強と実践の勉強を交えた授業構成で、先生の代わりに前に立ってディスカッションの進行をしたり上司と部下になりきりロールプレイをする時間もあった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Image Management	イメージマネジメント
科目設置学部・研究科	Institute of Political Science
履修期間	2017年9月~2017年12月
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に300分が10回
担当教授	Valdas Dambrava
授業内容	広告やPRがどのように社会に影響を与えるのか、そして国によってどのような違いがあるのかについてリーサーチ及びディスカッションを行った。また2週間はアートにおけるメッセージの伝え方について学び、草間彌生やUlayのアートについてビデオを見ながらディスカッションを行った。
試験・課題など	中間課題及び期末テスト(筆記)
感想を自由記入	授業は和気藹々とした雰囲気の中で先生は生徒の良さを個性を引き出すために工夫をしながら授業を進めてくれた。留学中に授業していた講義の中で最も面白いものだった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Basic Lithuanian	リトアニア語(初級)
科目設置学部・研究科	Institute of Humanity
履修期間	2017年9月~2018年1月
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に360分が11回
担当教授	Sigita Rackeviciene
授業内容	日常で使用するリトアニア語を学習する。単語の暗記をゲーム形式で行ったりなど楽しんで勉強が行えるようになっている。
試験・課題など	毎週の宿題、中間テスト及び期末テスト
感想を自由記入	リトアニア語は世界最古の言語で学習はかなり難しかったが、日常で使える言葉を習ったおかげで普段の生活で役立つことも多々あった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Creative Practice at Demola	デモラプロジェクト
科目設置学部・研究科	政治学部
履修期間	2017年10月~2017年12月
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	プロジェクト (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に300分が10回
担当教授	Barbara Stankevici
授業内容	戦略マネジメントを学ぶ。ミーコラスロメリス大学に留学生を呼び込むための戦略をグループで考え、発表する。
試験・課題など	最終プレゼンテーション、レポート
感想を自由記入	授業は学生主体で行われ、わからないところがあれば先生に質問する形式。最終プレゼンまではあまり時間がないので、1日にプロジェクトにかかる時間は結構長い。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Management of Financial Investment and Investment project	投資マネジメント及び投資プロジェクト
科目設置学部・研究科	Faculty of Economics and Business
履修期間	2018年2月～2018年3月
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に360分が8回
担当教授	Rita Remeikiene
授業内容	投資の種類や海外の投資事例に関し、講義を通して学習する。グループごとにビジネスプランを考え、投資先や投資額、グロスなども盛り込んでプレゼンテーションを行う。
試験・課題など	グループレポート、最終プレゼンテーション
感想を自由記入	授業はかなり実践的で将来に役立つような内容を多く学んだ。投資に関する計算などが多くあり、会計学を専攻していない私には少し難しかったが、先生は丁寧に教えてくれた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Strategic Innovation Management	戦略イノベーションマネジメント
科目設置学部・研究科	Faculty of Economics and Business
履修期間	2018年3月～2018年4月
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に600分が5回
担当教授	Kristina Kalasinsaitė
授業内容	イノベーションとは何かについて様々な事例を見ながらディスカッションを行う。またゲスト講師を呼んで、世界のイノベーションについての講演を聞く。
試験・課題など	中間レポート、最終レポート
感想を自由記入	大学院の授業だったため生徒のレベルも高く、難しく感じた。ゲスト校は日本人の大学教授もあり、日本のイノベーションについて質問をされる場面も多々あった。



留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	TOEFL の勉強
4月～7月	TOEFL の勉強
8月～9月	8～9月 英語の論文執筆練習
10月～12月	11月 交換留学出願 12月上旬 選考(面接) 12月中旬 結果発表
2017年 1月～3月	1,2月 IELTS の勉強、英語を使ったインターンシップ実施 3月 IELTS 試験
4月～7月	4月～7月 ベトナムにてインターンシップ(英語)
8月～9月	8月末 リアニア到着 9月上旬 大学オリエンテーション 授業開始
10月～12月	10月(～2018年3月まで)在リアニア日本大使館経済班でインターンシップ 11月 中間試験 12月 期末試験
2018年 1月～3月	1月 期末試験 1月後半 冬休み 2月上旬 大学オリエンテーション 3月末 中間テスト
4月～7月	4月中旬 ロンドンキャリアフォーラム 4月末 期末テスト 5月末 帰国
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	視野を広げ、物事を柔軟に捉えることができるようになりたいと考えたからです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	日本だけでなく世界の情勢についてより知っておくべきだと思いました。他の国の人と話す際には、その国の政治や歴史、文化を少しでも知っておいたほうが教養としても話のネタとしても役立つと感じました。
この留学先を選んだ理由	以前リトアニアに旅行をし、この国に住みたいという思いを抱いたことがきっかけです。また私は大学で人材について勉強しており、リトアニアの移民の問題と政府の対策について研究をしたかったのでリトアニアへの留学を決めました。
大学・学生の雰囲気	大学にはリトアニア人がほとんどで、留学生は学生数のうち 10 分の 1 程度です。校舎はあまり大きくありませんが、新しく居心地が良い環境でした。
寮の雰囲気	寮はあまり綺麗とは言えない場所ではあったが、毎日のようにみんなで夜ご飯を作ったりパーティを行ない、たくさんの友達ができました。
交友関係	積極的に交流することを心がけていたため、自らイベントを作ったりパーティを開き、100 人ほどの留学生を招いたこともありました。
困ったこと、大変だったこと	冬の間は日の入りが早く、また気温もかなり寒いので、それがストレスになり風邪を引いてしまいました。リトアニアの病院はかなり混んでいるので、予約は2日後から可能といったような状況でした。また国立の病院には英語を話す先生がほとんどおらず、プライベートクリニックで診察を受ける必要がありました。
学習内容・勉強について	ディスカッションの時間はどの授業でもあり、意見を求められることが多々ありました。わからないことはわからないとはっきり言うことで、先生だけでなく生徒も助けてくれる環境であったので、あまり苦労しませんでした。
課題・試験について	試験はプレゼンテーション形式が多い印象がありました。試験はそれまで習ってきたことをしっかりと理解していれば、あまり難しくありません。
大学外の活動について	在リトアニア日本大使館でビジネスセミナーを運営するインターンシップを行っていました。またアートイベントによく足を運び、同じ趣味の友達を見つけることもしていました。
留学を志す人へ	ただ留学をすれば自分が変わる、成長するというわけではありません。自分がいかに意欲を持ち、一つ一つの行動に意味を持たせるかで留学の意義が変わってくると思います。挑戦する勢いがあるのであれば、ぜひ留学をされるべきです。



一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業		インターン	インターン		小旅行
	授業	授業		インターン	インターン		小旅行
午後	インターン	授業	授業	インターン	インターン	アートのイベント	小旅行
	インターン	授業	授業	インターン	インターン		小旅行
夕刻	図書館	ジム	図書館		ジム		小旅行
夜	図書館	パーティ	図書館	アートのイベント	パーティ		

